

「令和元年台風第 19 号等」 に関する建設資材情報（第 7 報）

(2020 年 2 月 7 日)

2019 年 10 月の台風 19 号及び 10 月 24 日から 26 日にかけての低気圧による大雨に伴う災害により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。

2 月 6 日までに「建設物価」の調査対象者から得られた、建設資材の工場・プラントの稼働状況及び需給状況についてお知らせいたします。なお、被災地では復旧作業が続けられており、最新の情報と異なる場合がありますのでご注意ください。

ご多忙のなか、情報を提供いただきました皆さまに深く感謝いたします。今後とも、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先

一般財団法人 建設物価調査会

災害関連資材情報室(調査統括部内) 電話 03-3663-3892

東北支部

電話 022-223-5101

当会では、被災地域の皆さまに対し、当分の間、復旧・復興のための積算業務への支援として、「Web 建設物価」、「デジタル土木コスト情報」、「デジタル建築コスト情報」を無償で提供いたします。詳細は下記よりご確認ください。

<https://www.kensetu-bukka.or.jp/newsrelease/5395/>

各地区における工場の稼働状況及び需給状況

【関東地区】

県名	資材名	地区名	工場の稼働状況	需給状況
東京都	骨材砕石	多摩地区	地区内13工場のうち、一部で出荷制限中だが、緩和傾向にある。	需給にひっ迫感は見られない。
長野県	レディーミクスト コンクリート	長野地区	地区内11工場のうち、 出荷を停止していた1工場が稼働再開。	需給にひっ迫感は見られない。
	骨材砕石	長野地区	地区内18工場のうち、1工場が浸水により出荷停止。 復旧は来年度以降になる見込み。	災害復旧等で需要が増加しているが、周辺工場から供給可能であり、需給にひっ迫感は見られない。
		佐久地区	地区内3工場のうち、1工場が浸水により出荷停止。 復旧は来年度以降になる見込み。	災害復旧等で需要が増加しているが、周辺工場から供給可能であり、需給にひっ迫感は見られない。
	再生アスファルト 混合物	長野地区	地区内4工場のうち、1工場が浸水により出荷停止。 復旧は来年度以降になる見込み。	周辺工場から供給可能であり、需給にひっ迫感は見られない。
コンクリート製品	長野地区	地区内4工場のうち、 出荷を停止していた1工場が稼働再開。	災害復旧等で需要が増加しているが、需給にひっ迫感は見られない。	

【東北地区】

県名	資材名	地区名	工場の稼働状況	需給状況
福島県	コンクリート製品	南相馬地区	浸水により出荷停止していた地区内1工場で、一部が稼働し販売を再開。 完全復旧時期は未定。	周辺工場から供給可能であり、需給にひっ迫感は見られない。

※第6報（1月7日時点）と状況が変化した箇所は朱記しています。